

風しん抗体検査・予防接種の受け方



案内文を見て、「よし、まずは検査を受けよう」と、思ったら、お送りしているクーポン券を探してください。

再発行が必要な場合は、健康づくり係（55 - 5831）へご連絡ください。

<抗体検査>

料金は無料です。

簡単な「血液検査」でわかります。

結果がわかるまでには数日かかるので、当日は、予約した医療機関にクーポン券を持っていき、採血してもらうだけです。

検査方法は、2つあります。

- 1 自分で選んだ医療機関を予約して検査してもらう方法。
(いつも通院しているところでもできます。)
- 2 健康診断で血液検査するときに、一緒に必要な検査を
してもらう方法。(事前に申し出て血液保管用スピッツを用意
しておいてもらいましょう。)

風しんは、子どものころに自然と感染して免疫を取得していることもあります。が、体質によっては免疫を得られず大人になってから感染すると大変重篤な状況にみまわれるといわれます。

問題なのは、自分だけならいいのですが、感染力が強いので、近くにいる妊婦さんに感染させると、胎児に奇形を起こしたりと、未来ある子どもへの影響が大きいのです。

これからお子さんを望む方、お孫さんやご近所のお子さんなどと接することがある方、お仕事で女性と接することが多い方はぜひ、まずは検査を受けましょう。

抗体検査の結果、「非対象」と示された場合は、抗体が十分にあるので、ご安心ください。

「予防接種の対象」と示された場合は、風しんにかかるリスクの高い方であると判断され、「予防接種」を受けることをお勧めします。

< 予防接種を受ける手順 >

費用は無料です。医療機関に接種可能かを確認し、予防接種の申し込みを行い、身分証明とクーポン券をご持参ください。

通常、MR ワクチン（風しん・麻しんの混合ワクチン）を使用します。



< 注意事項 >

新型コロナワクチンを接種する場合は、接種前後
13 日以上の間隔を、開ける必要があります。

予防接種は、当日の体調を確認し、不都合がなければすぐに接種することができます。

明らかな発熱 37.5 度以上がある場合や、体調が悪い時は予約していてもキャンセルしましょう。また、予防接種は強制ではありません。

「受けたくない」という場合は、ご自身に免疫がなく近くに風しん患者がいることだけで感染するというリスクを十分ご理解の上、感染症対策に留意してお過ごしください。

ご相談は、健康づくり係 保健師まで
電話・IP 55 - 5831